

## エペソ人への手紙シリーズ:あなたの使命とは何か? #27

### 「吐故納新(とこ-のうしん)」

メッセージ・ノート 2023年6月25日

エペソ4:25-29 <sup>25</sup>ですから、あなたがたは偽りを捨て、それぞれ隣人に対して真実を語りなさい。私たちは互いに、からだの一部分なのです。<sup>26</sup>怒っても、罪を犯してはなりません。憤ったままで日が暮れるようであってははいけません。<sup>27</sup>悪魔に機会を与えないようにしなさい。<sup>28</sup>盗みをしている者は、もう盗んでははいけません。むしろ、困っている人に分け与えるため、自分の手で正しい仕事をし、労苦して働きなさい。<sup>29</sup>悪いことばを、いっさい口から出してはいけません。むしろ、必要なときに、人の成長に役立つことばを語り、聞く人に恵みを与えなさい。

吐故納新(とこ-のうしん)→ “Out with the old, in with the new!”

#### 1. 偽りを捨てる→真実を語る

- ・ 偽り=スードス 偽物、意図的な嘘、似て非なるもの、真実の反対 例:pseudo-science(疑似化学), pseudo-history(疑似歴史), pseudo-doctrine(偽教義)(v. 14)
- ・ 誤った教え:聖書に基づいていない考えを広まる
- ・ 偽りの罪悪感:律法主義的な基準で相手を裁く
- ・ 偽りの自由:聖書的でない基準から生活するように勧める
- ・ 誤った助言:伝聞や噂話、不完全な情報や思い込みによって正しくないアドバイスや判断を提供する

- 真実=アレーセイア どのような問題においても真実であること
- 真の教え:すべてが福音(聖書)に基づいている
- 真の赦し:それが私たちに代わって犠牲になったイエス様に基づいている
- 真の自由:それが神の愛の受容と神の基準の従順に基づいている
- 真の助言:できるだけ完全に客観的な情報と聖書に基づいている

🌈 動機:私たちは一つの体、一つのチーム、一つの家族の一員です。私たちは互いに傷つけ合うことはできない。

#### 2. 怒り→自制心

- ・ 怒っても、罪を犯さないー冷静を失って感情に任せる
- ・ 詩篇4の引用

指揮者のために。弦楽器に合わせて。ダビデの賛歌。

<sup>1</sup>私が呼ぶとき 答えてください。私の義なる神。追いつめられたときあなたは私を解き放ってくださいました。私をあわれみ 私の祈りを聞いてください。<sup>2</sup>人の子たちよ いつまで私の栄光を辱め空しいものを愛し偽りを慕い求めるのか。 セラ

<sup>3</sup>知れ。主はご自分の聖徒を特別に扱われるのだ。私が呼ぶとき 主は聞いてくださる。

<sup>4</sup>震えわななけ。罪を犯すな。心の中で語り 床の上で静まれ。 セラ

<sup>5</sup>義のいけにえを献げ主に抛り頼め。<sup>6</sup>多くの者は言っています。「だれがわれわれに良い目を見させてくれるのか」と。主よ どうか あなたの御顔の光を私たちの上に照らしてください。<sup>7</sup>あなたは喜びを私の心に下さいます。それは 彼らに穀物と新しいぶどう酒が豊かにある時にもまさっています。<sup>8</sup>平安のうちに私は身を横たえずぐ眠りにつきます。主よ ただあなただけが安らかに 私を住まわせてくださいます。

➤ 自制心:ダビデの関心は、自分の経験している不当な仕打ちや復讐する方法にあるのではない。ダビデは自分と共にいてくださり、自分の重荷を託することができ、自分を守ってくださる神について熟考しているのだ。

✚ 動機:悪魔に機会を与えないように。怒りは敵に心の扉を開いてしまうが、その敵は私達の思考を混乱させ、真の目標から目をそらさせようとする。

### 3. 盗み→労苦して働く

・ 窃盗に限らない。仕事のリソースを私用に使ったり、勤務時間中に私用したり、他人の仕事の手柄を横取りしたりすることはないか。

➤ 仕事は役に立ち、正当な内容で、意味のあるもの。自分の能力の限り尽くして行う姿勢で、主のためにする。コロサイ3:23-24 何をするにも、人に対してではなく、主に対してするように、心から行いなさい。あなたがたは、主から報いとして御国を受け継ぐことを知っています。あなたがたは主キリストに仕えているのです。

✚ 動機:困っている人に分け与えるため。神は与えるお方なので、神の体や家族である私たちは寛大さを特徴としていなければならない。

### 4. 悪いことば→人の成長に役立つ、必要なことば

・ 悪い=サプロス 腐った、腐敗した、使い古した、質の悪い、価値のない、使用に適さない。この用法には誹謗中傷やゴシップも含まれる。

➤ 必要なときに、人の成長に役立つことばを語り:真理へ導き、その瞬間に必要なものを提供し、キリストの体を作り上げることばを意味する。私たちは相手が成長し、信仰において賢くなるように愛を持って真理を語らなければならない。時には不快感や一時的な痛みを伴うかもしれません。

✚ 聴く人に恵みを与えなさい:神は救いのために、また内在する聖霊(ザ恵み)を通して私たちに恵みを与えてくださったから、私たちは自分の態度(自制心)、自分のことば(真実なことば)、自分の行動(働き)によって恵みを互いに分かち合うことができる。

まとめ:

- 1) この四つの領域に関して何を脱ぐように導いていますか？
- 2) そして、何を着るようにと言われているのでしょうか？